

社会福祉法人 あおば厚生福祉会

特別養護老人ホーム 茂庭台あおばの杜

施設サービス自己評価

施設サービス自己評価については最低でも1回／年以上実施

評価実施日	令和4年12月20日
評価者 役職・氏名	施設長 松村 大輔
評価者 役職・氏名	副施設長 軍司 恵美

評価実施日	令和4年12月18日
評価者 役職・氏名	総務課長 加藤 直樹
評価者 役職・氏名	介護課長 佐藤 大輔

評価実施日	令和4年12月20日
評価者 役職・氏名	看護主任 佐々木 秀樹
評価者 役職・氏名	介護支援専門員 鳥羽 佐智夫

評価実施日	令和4年12月20日
評価者 役職・氏名	管理栄養士 尾崎維織/機能訓練指導員・熊谷美和子
評価者 役職・氏名	生活相談員 堀 和 鈴木 美奈

評価方法について

・ 判定について (下記の点数の他コメントも記載) 5 良くできている 4 できている 3 どちらともいえない 2 できていない 1 全くできていない
・ 4 サービス提供内容以降の注釈の□欄は 該当する欄に✓し、判定を実施する事
・ 判定の内容については集計表に記載し課題の抽出を行う事
・ 課題について現在の問題点と今後の課題取組を記載する事

1 基本的事項

評価基準	注釈	判定
1 利用申込者又はその家族に対し重要事項の説明を行う際、重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなど、わかりやすい説明に配慮していますか。		(5) 4・3・2・1 評価コメント 重要事項説明書、パンフレット、料金表を活用している。その他施設の写真や口頭でも説明を行っている。
2 施設見学やわかりやすい資料による説明など、利用申込者の利用決定の判断に役立つ配慮をしていますか。		(5) 4・3・2・1 評価コメント 見学出来ない状況の為、写真等を活用。ご家族のニーズに合わせたサービスの説明を行っている。
3 利用者との契約は契約書を作成して行っていますか。	あらかじめ、契約書（約款）により契約を結ぶことにより、契約関係の適正化を図るとともにサービスの利用に伴うトラブルを未然に防止することができるので、契約書を交わすことが望ましいです。 特に、認知症高齢者の場合、本人が意思表示できないこともありますので、ご家族様や成年後見制度、地域福祉権利擁護事業などを活用し、適正な契約を結ぶよう配慮することが必要です。	(5) 4・3・2・1 評価コメント 可能な限り利用前に契約を結んでいるが、ご家族様の状況に合わせて、電話での説明や郵送での対応等柔軟に対応している。 契約時には、入居者様だけではなく、ご家族様や後見人の方への説明を行い契約を結ぶように配慮している。
4 利用者から契約を解除するための手続が契約書等に規定されていますか。	不适当に長い解約申出期間を設定して、事実上、利用者が契約を解約できないことのないようにしてください。	(5) 4・3・2・1 評価コメント 明記している。契約解除の日程についてもご家族と相談して決めていく形としている。
5 利用者又は事業者から契約を解除することができる事由を定めていますか。	利用者から契約を解除することができる事由としては次のようなものがあります。 ○事業者が正当な理由なくサービスを実施しない場合 ○事業者が守秘義務に違反した場合 ○事業者が利用者又は家族の生命・身体・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為を行う場合 事業者から契約を解除することができる事由としては次のようなものがあります。 ○利用者が一定期間以上利用料を滞納し、相当期間を定めた催告後も滞納している場合 ○利用者が事業者へ著しい不信行為を行う場合 ○事業所への虚偽の報告をした場合	(5) 4・3・2・1 評価コメント ご家族様からの契約解除については、ご家族様がサービスの選択が出来るような仕組みを明記している。 施設からの契約解除については、正当な理由がある場合に限り契約が介助出来る事としているが、ご家族等との面談にて相談しながら決めていくこととしている。
6 利用終了に際して、必要な情報の提供やアドバイスを利用者・家族にわかりやすく説明するとともに、次の事業者が選定された際には必要に応じ情報の提供等の連携・調整を図っていますか。	必要な情報やアドバイスには以下のものを含みます。 ○利用者の身体面・心理面の状態 ○生活上の留意点 ○介護の方法・留意点 ○サービスの再利用に関する情報 他の事業者への情報提供時には利用者・家族の同意を得るなどプライバシーに配慮してください。	(5) 4・3・2・1 評価コメント 当施設より病院、在宅、他の施設等に移られる場合に、その行先に応じて口頭や書面での情報提供を行っている。

7 利用者・家族の苦情を受ける窓口があり、速やかに対応するシステムがありますか。また、その苦情を迅速にサービスの改善につなげていますか。	<p>以下に例示されるような工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者との懇談（話し合い）の機会を定期的に持ち、希望や要望の確認、情報交換の機会をもつ。 ○トラブル等があった場合、担当職員ができるだけ早く話を聞くと共に、不満・訴えのある人と個別に話を聞く機会をもつ。 ○第三者に対する苦情の申立てができる体制になっている。 ○苦情に応じて、担当職員を交替させるなどの仕組みを持つ。 	5 4 3 2 1 評価コメント 苦情窓口、担当者の他、施設内に意見ボックスを設置している。苦情や要望トラブルがあった際は、解決責任者（施設長）を中心に多職種間も交え原因究明や解決に向けての話し合いを実施し、ご家族へ説明を実施している。また、必要に応じて第三者の法律事務所や市町村への連絡を実施。コロナの感染対策で家族会は実施出来ていないが今後検討していく予定。
8 利用者に関する情報を、適切に記録していますか。	<p>以下に示すような工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者へのサービス提供を行う際に効率的な記録様式を事業者独自で作成する。 ○記入方法について統一的な指示を行う。 ○サービス提供記録、相談・情報提供に関する記録が、統一的に整理されるようにする。 ○データベース化などにより効率的かつ統一的な記録の整理がなされている。 	5 4 3 2 1 評価コメント 介護記録システムを活用し一元的に管理し、情報共有の方法についてマニュアル化し対応している。また、システム以外の項目は紙をベースで様式を作成し、全職員で共有し活用している。
9 利用者の記録の保管方法を定めて、それを基に適切な記録を保管していますか。	<p>記録の保管方法については、以下の点を定めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○記録の管理責任者 ○記録の保管期間 ○記録の保管場所 ○記録の開示ルール 	5 4 3 2 1 評価コメント 記録はデータで保管。開示方法を明確にしデータや紙で開示出来る仕組みとしている。
10 利用者の人権への配慮を行っていますか。	<p>以下で示す項目等に留意して工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「権利」を成文化してパンフレットを作成し配布したり、機関・施設の利用者に目立つ場所に掲示する。 ○利用者に関わる情報の取扱いについて、細心の注意を払い、守秘に努めるよう職員に徹底されている。 ○利用者を「一個の人格」として尊重する教育を重視し、利用者の呼称等にも留意している。 ○認知症高齢者等の権利に關しても十分な配慮を行う。 	5 4 3 2 1 評価コメント 個人情報の取り扱いについてホームページ掲載や施設でも閲覧できるような仕組みにしている。入所申し込み以降は重要事項説明書に記載してあり、口頭での説明を行いご家族様に署名にて同意を頂いている。認知症により判断が難しい方もご家族様等の代理人に説明、同意を頂いている。

2 事業の管理・運営

評価基準	注釈	判定
1 事業の理念や方針を明確にするとともに、職員に徹底していますか。	事業理念や方針は文書として明文化し、職員の目につく場所に掲示する等、職員に周知徹底するよう努めてください。	(5・4・3・2・1) 評価コメント 理念等について、施設内の他、ホームページに掲載
2 事業の理念・方針に基づいた事業の達成目標・計画（中・長期）を定めていますか。	事業計画は、事業の理念・方針に基づくとともに、 ①中期・長期の運営の方針、②職員採用・研修計画、 ③施設・設備計画、④事業経営の方針及び計画、 ⑤部門別計画（処遇の方針及び計画、行事計画、防災訓練計画等）等を網羅してください。 計画の策定にあたっては、職員の参加を得て行ってください。また、目標や計画は職員に徹底するとともに、定期的にその達成度を測り必要に応じて見直してください。	5・4・3・2・1 評価コメント 年単位の計画と報告は作成しているが、中長期は未実施。作製にあたっては、各課合同にて作成し、単独での作製とならないよう配慮している。施設全体の課題各課での課題を掲げ、計画実施、評価、再計画を行なっている。計画等は施設内やホームページにて誰でも閲覧できる仕組みとしている。
3 当該事業の予算・決算が適正に策定、公開され、また、運用されていますか。	以下の点に留意してください。 ○当該事業予算は、事業計画と調整をとり、具体的計画に基づいて積算されている。 ○当該事業予算は、適切な時期に、会計責任者、管理者において策定されるとともに、適切な機関（理事会等）において承認を受けている。 ○決算書の作成及び監査が適切に行われている。 ○当該事業予算について、閲覧の要請がある場合には、対応できる体制になっている。	(5・4・3・2・1) 評価コメント 予算や計画について、管理者が取りまとめを行い理事会にて承認を得る仕組みとしている。また、定期的に監査を受け適切に運営ができるよう取り組みを行っている。閲覧についてはホームページから閲覧できるようにしている。
4 職員の人事管理を適正に行ってていますか。	以下の点に留意してください。 ○職員の資質向上を図るための人事方針が定められている。 ○人事考課が明確かつ客観的な基準により行われている。 ○職員の安全を確保するなど、各種の配慮がなされている。	(5・4・3・2・1) 評価コメント 理念や職員行動規範を念頭に人事考課を作成し実施している。また職員が安全に勤務できるよう就業規則やマニュアル等を整備している。
5 非常勤職員の処遇を適正に行ってていますか。	非常勤職員の雇用にあたっては、労働基準法など他の関係法令を遵守し、適切に行ってください。	(5・4・3・2・1) 評価コメント 常勤との賃金差にも十分留意するだけでなく、労務の研修等を受けた担当者が適正に管理する仕組みとしている。
6 職員研修について、研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行ってていますか。	職員の資質向上を図るための研修は、専門性の付与、使命感の自覚、士気高揚といった面で効果があり、計画性を持って実施することが必要です。以下に例示される点に留意し、工夫を行ってください。 ○職員採用時研修、職場内研修を実施したり、都道府県や団体の行う研修計画を把握して、参加計画を立てている。 ○外部研修に職員が参加した場合には、報告会を行う等、他の職員に還元させるよう努めている。 ○外部研修だけでなく、事例研究会等の職員研修や勉強会が企画され、計画的に行われている。	(5・4・3・2・1) 評価コメント 職員採用時は初心者、経験者に合わせた入所時研修のプログラムを作成し実施している。必要な研修については毎月開催する事とし、年間予定にて実施内容を明記している。その他の研修についても職員のレベル、職員のスキルアップ、施設のサービス力アップについて協議し内外部の研修参加の推進を行っている。研修後は施設内にて伝達講習を行い、施設全体のスキルアップに務めている。

	<ul style="list-style-type: none"> ○職場内訓練（OJT）を、職場の状況に応じ、適切な方法で実施している。 ○認知症高齢者に対応するケア職員に専門教育をしている。 (認知症介護実務者研修等の受講推進) 	認知症についても同様であり、無資格者については必ず認知症初任者研修の受講に取り組んでいる。
7 職員の調査研究の指導や研究発表を推進していますか。	<p>職員の調査研究の推進は、研修の推進と同様に、専門性の向上、士気高揚、使命感の自覚といった面で効果があります。以下例示の点に留意して工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外部の学会、研究会等への参加を促進する。 ○調査研究の推進・指導体制を整備する。（研究会の定期的開催、外部講師・スーパーバイザーへの依頼等） ○施設内研究報告書、研究レポートを定期的に作成する。 ○外部との共同研究や各種研究費申請を促進する。 	5・4 (3) 2・1 評価コメント 内外部の研修参加に力を入れてるほか、オムツの適正について外部の担当者より指導を受ける等行っている。 自施設での研究等は未実施である。今後は施設内での課題や事例を用いた研究と発表を実施し、職員の意識やスキルの向上に努めていきたい。
8 職員の専門資格取得を積極的に進めていますか。	資格取得のために、研修時の出張扱い、資格手当の支給の厚遇などの支援をしてください。	5・4・3・2・1 評価コメント 法人として取得支援を実施している。
9 ポランティアや地域住民を受け入れる機会を作っていますか。	<p>以下に示すこと等を行い、工夫してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専任の担当者を配置し、具体的な受入計画・研修・指導内容等のマニュアルを作成し、継続的な対応を行う。 ○地域のポランティアグループや住民組織とも連絡・連携を持ち、その実施状況を記録に取りまとめる。 	5・4 (3) 2・1 評価コメント 現在コロナウイルスの為受入実績はないが、今後に向けポランティア受付用紙やマニュアルの整備をしていく。町内会清掃には参加出来た。

3 サービス提供体制

評価基準	注釈	判定
1 施設サービス計画の作成に当たっては、利用者を事前に訪問し、本人や家族のニーズ、生活環境等を十分に把握していますか。	実施状況を評価し、必要に応じて、適切に変更を行ってください。また、可能な限り、居宅における生活への復帰についても念頭に置いてください。	5 (4) 3・2・1 評価コメント 利用者個別の状況に応じて計画作成を行っている。
2 施設サービス計画を作成する際に、必要に応じ各種専門職の参加を得て行っていますか。	○必要に応じて介護職、看護職、医師（主治医）、理学療法士、作業療法士等の参加を得てください。	5 (4) 3・2・1 評価コメント カンファレンスを開催し、他職種からの意見を聴取。参加が難しい場合は照会で対応している。
3 定期的又は必要に応じて利用者や家族から相談を受けたり、意見を聞く機会を設けていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ○面接によるほか、利用者等からの意見を連絡帳やアンケートなどを活用して収集している。 ○担当職員以外に、利用者等から意見を聞く担当者が定められている。 	5 (4) 3・2・1 評価コメント 状態変化等、適宜ご家族への報告を行っている。
4 家族に対する支援体制ができますか。	<p>以下に示すような工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者の状況について、家族に対して個別に報告する。 ○家族支援の担当者を置き、利用者の状況に関して、家族が必要とする情報を必要に応じていつでも提供できるようにする。 ○個々の利用者家族との連絡帳を作り活用する。 ○家族への介護技術指導を定期的、又は必要に応じて行っている。 	5・4 (3) 2・1 評価コメント ご家族との連絡の内容について支援経過記録へ記載し、他職員も内容を確認できるようにしている。

5 サービスに関するマニュアル等を用意し、職員に徹底していますか。	<p>マニュアル等には、次の事項を盛り込む必要あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービス利用者・家族へのサービスの説明と同意 ○職種ごとの業務分担（医療法上の禁止事項の遵守） ○サービス内容の検討、決定、見直し ○サービスの具体的な事前準備、作業手順、留意事項等 ○衛生管理、危険予防、非常時対応（利用者に事故や異常があった場合） ○記録の作成と保管 	5 4・3・2・1 評価コメント ケアに関するマニュアル、感染等に関するマニュアルは作成、整備し、各ユニットにて閲覧できる仕組みとしている。サービスの内容については本人やご家族のニーズを可能な限り確認し作成。手順や方法についてはカンファレンス内で共有する他、P Cでの周知も実施している。
6 定期的または必要に応じて、ケアカンファレンスを行っていますか。	<p>報告がケース記録に記載され、会議録・研究会録等に保存され、さらに管理者まで報告がなされるしきみなどが重要となります。また、ケアカンファレンスの際には、必要に応じてス パーバイザーをおいたり、利用者や家族の参加についても工夫してください</p>	5 4・3・2・1 評価コメント 3ヶ月毎にカンファレンスを開催。また、退院や状態変化時にも開催し、他職種からの意見をまとめて会議録を作成し周知している。
7 利用者等から収集した情報を、よりよいサービスに結びつけるための工夫を行っていますか。	<p>本人の同意を得た上でケアカンファレンスにかけたり、居宅介護支援事業者へ情報提供を行うなどの工夫をしてください。</p>	5 4・3・2・1 評価コメント カンファレンスの際に他職種と情報共有を行っている。
8 感染症予防のための必要な対策を講じていますか。	<p>以下に例示点に留意し、工夫を行ってください</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染対策マニュアル（手洗い、エプロン使用、等々）を作成したり、職員に対して研修を行っている ○サービス提供前に職員の健康状態をチェックし、必要な対応を行うとともに記録している。 ○感染予防に関しての研修を行っている。 ○感染予防に関する啓発普及を行っている 	5 4・3・2・1 評価コメント 必要時や、委員会等で定期的に見直しを行い、更新や修正を実施している。 研修の開催や職員への意識付けはしている。コロナの感染発生時は迅速に対応している。
9 感染者に対して適切な対応がなされていますか。	<p>以下に例示点に留意し、工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染者（例：かいせん・M R S A、結核、インフルエンザ等）に対しての適切な処遇のために、マニュアルや対応事例集を作成している。 ○感染者に対する適切な対応法に関する研修を行っている。 ○入院治療の必要がある場合などを除き、感染者のサービス利用を拒まない。 	5 4・3・2・1 評価コメント 感染症については、流行期等に合わせ年2回以上研修や訓練が行えるよう取り組んでいる。感染症の受け入れについては現入所者の状況を鑑みて他職種と協議し、受入を実施している。

4 サービス提供内容

評価基準	注釈	判定
1 利用者に対して排泄自立のための働きかけをしていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 尿意や便意のある利用者には、おむつをあてていても、ポータブルトイレやトイレで介助している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 認知機能の低下している利用者には、声かけ誘導し、トイレでの排泄をうながしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> おむつの種類も数多く準備し、無理なく段階をおって排泄自立の働きかけができるようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 日中はできるだけおむつを使用しない配慮をしている。</p>	5 ④・3・2・1 評価コメント オムツ、バット類の選定を常に見直して行く必要がある。
2 寝たきり防止が徹底されていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 食事のときにはベット以外のところで食事をとるなど、寝・食分離が行われている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 日中は日常着に着替えるようにしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本人の離床意欲をかきたてる工夫をしている。</p>	5 ④・3・2・1 評価コメント 本人の状態に合わせながら、可能な限り離床支援を実施している。
3 一日の総臥床時間を減少させる努力がされていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 日中は休養程度の臥床にとどめている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 長時間の離床が困難な利用者でも、何度もベットと車椅子の移乗介助を行い、寝たきりにならないようにしている。</p>	5 ④・3・2・1 評価コメント 日中と夜間のメリハリをつける為にも、日中は活動的になるよう取り組んでいる。 調子や体力に合わせた離床確
4 利用者の障害の形態により、自立生活のための自助具や補装具などが準備されていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者の障害を正確に把握し、個々のレベルに応じた自助具や補装具を用意し、それぞれのレベルでの自立生活ができるように配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じてOTやPT等、専門職種との連携を図り、個別の対応、適した自助具・補装具の選択に努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 心身機能が低下した利用者にも使いこなすことができる自助具であるよう配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 自助具等が使いこなせるよう説明している。</p>	5 ④・3・2・1 評価コメント 歩行器や車イスについては形状の違うタイプを準備し、様々な状態に対応できるよう準備している。 操作については機能訓練指導員より丁寧に説明を実施している。 また、安全な使用等について職員に対しても研修等を通じて取り扱いを学んでいる。
5 金銭や貴重品は自己管理できるように配慮していますか。	<p><input type="checkbox"/> 個々の状態に応じた自己管理が可能なような工夫がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 自己管理のできない人であっても、金銭管理に対する機能維持に努めている。</p>	5・4・3・2 ① 評価コメント 施設での金銭管理は行っておらず、所持されたいご利用者様に関しては、ご家族様に自己責任でと契約時等に説明、同意を頂いている。
6 利用者が居室以外でくつろげる場所がありますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 家庭的な雰囲気のデイルームや談話室がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食事以外でも気軽に使えるような食堂の雰囲気に配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> デイルームは多目的に利用することができるようになっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 静かな雰囲気で書籍等を読むことができる。</p>	5・4 ③・2・1 評価コメント ユニット内にはリビングの他談話スペースを確保している。食堂も自由に使用ができる他、1階にはカラオケルームや麻雀ルーム、交流スペースを設け、自由に活用できるようになっているが、感染対策で現在階の行き来は極力控えて頂いている。

7 気軽に買い物ができるようになっていますか。	<input type="checkbox"/> 施設内に売店や販売コーナーがある。 <input type="checkbox"/> 希望に応じて買い物に出かけることができる。	5・4・3・2 (1) 評価コメント 売店はないが近所のにスーパーに外出ができる。しかし現在コロナウィルスの状況もあり、中止としている
8 食事は美味しいくたべられる工夫がされていますか。	<input type="checkbox"/> 食事の選択が可能になっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者に食事の内容についてアンケートを実施したり嗜好調査を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭の食事時間に近い時間に提供するとともに、本人の希望する時間にも配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人に合った適温・形態（とろみ、きざみ食等）で提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食欲が湧く盛りつけや色彩などに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 落ち着いて食事ができる雰囲気作りを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 食器に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 旬のものや地域の食材を利用している。	5・4・3・2・1 評価コメント 管理栄養士を中心に、事前にその人に合う食事形態や嗜好、禁止食を確認し提供している。献立作成時には旬の食材や地産地消を心がけ、馴染のある食事の提供をしている。また定期的にイベント食を準備し、外食の気分を味わえる機会を設けている。その他嗜好調査や食事時のラウンドにて味付けや食べやすさ等を確認し、要望等があれば随時対応を行っている。
9 食事介助は利用者の障害に応じた配慮がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のペースに合わせるのに十分な介助の人員が確保されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 食事介助の時の人員を確保するように努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害に応じた自助具等を用意している。	5・4・3・2・1 評価コメント その日の出勤状況によって対応が変わるが、食事の時間は出来るだけ職員が充実するよう努めている。
10 希望があれば入浴あるいはシャワー浴ができますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 入浴日以外でも、週に何度かは希望により入浴またはシャワー浴ができる。	5・4・3・2・1 評価コメント 基本的に週2回の対応となっているが、病状や体調に合わせてシャワー浴や清拭等の対応をしている。
11 浴室の環境が整えられた中で、入浴が行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 複数のタイプの浴槽が用意されている。 <input checked="" type="checkbox"/> ゆったり落ち着いて入浴ができるような雰囲気作りになっている。	5・4・3・2・1 評価コメント 一般浴、機械浴等多様な浴槽を準備し体に合う入浴方法を実施している。
12 入浴時の安全が確保されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒防止に配慮されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴介助に必要な人員を確保している。	5・4・3・2・1 評価コメント 浴槽のタイプにより1～2名で入浴介助を実施している。
13 深夜早朝のおむつ交換を工夫していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 深夜、早朝の交換では、安眠を妨げない配慮をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄量が多く交換が必要な利用者や、訴えのある利用者には、いつでも実施している。	5・4・3・2・1 評価コメント 排泄アイテムの質を上げ、吸収量が高いアイテムや皮膚への刺激が少ないものを使用し、交換回数の削減と安眠を
14 排泄記録が作成され、健康管理その他の面で活用されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 個別の排泄記録が作成され、排尿・排便の状況が把握できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要があれば医療スタッフと連携し、排尿・排便を促す方法をとっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄物に異常がないか確認し記録している。	5・4・3・2・1 評価コメント 介護、看護間での情報共有を行っており、排せつの管理を行っている。また、適宜、個別の対応を検討している。

15 便秘の人に対して配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 活動的な生活に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 栄養士とも連携し、食事面の配慮にもつなげている。	5 (4) 3・2・1 評価コメント 日中の活動、食事形態の検討、水分量の把握、下剤の調整にて実施している。
16 レクリエーション等のプログラムが用意されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> グループで行えるプログラムが複数ある。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人にあったプログラムを用意して、自由に選択できるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 廃用防止のためのプログラムが用意されている。	5 (4) 3・2・1 評価コメント 介護職員又は機能訓練指導員を中心とし、個別や集団で実施している。
17 利用者がレクリエーション等に、積極的に参加できる工夫をしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 趣味や興味に合った組み合わせで提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個々の身体状況に合わせた場所や時間を設定している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活の中で、レクリエーションへの関心が高まるような働きかけをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> レクリエーション活動を行う技術がある担当職員がいる。	5 (4) 3・2・1 評価コメント 楽しみだけでなく、個々に合わせた負荷量を調整し、リハビリを兼ねたレクリエーションを提供している。 また、日々実施できるよう機能訓練指導員より指導や助言を受けている。
18 個々人に合った整容が行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 髪型は一様ではなく、常に利用者の好みや希望を聞き、個性に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 希望に応じて理美容室を利用することができます。 <input checked="" type="checkbox"/> 爪や耳の手入れだけではなく、フットケアにも配慮している。	5・4・3 (2) 1 評価コメント 理美容はコロナの影響の為中止することが多く、ご希望に添えていない状況が多かった。
19 利用者の着衣に配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者の好みや習慣に応じ、自由に衣類の選択をしている。 <input type="checkbox"/> 意思の確認が取れない利用者にも、個性を尊重した着衣に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害に応じた衣類のリフォームを行っている。	5・4・3 2・1 評価コメント ご家族に準備頂いた衣類の中から必要に応じて本人と選択している。 意思確認が取れない利用者に対する個性を尊重した配慮については、まだまだ取り組み不足といえる。
20 酒や煙草を楽しめる環境に配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 飲酒は、本人の健康状態を勘案し、他人の迷惑にならないように時間や場所を決めるなどして、楽しむようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 煙草は、他人の迷惑にならないよう喫煙場所を設ける等している。 <input checked="" type="checkbox"/> 吸い殻を異食することがないよう配慮している	5・4・3 2・1 評価コメント 喫煙所は設置しているが、現在ご利用されている方はいらっしゃらない。
21 家族が宿泊したり利用したりできる部屋がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等と宿泊したり、一緒にすごすことのできる部屋が用意されている。	5 (4) 3・2・1 評価コメント 家族の宿泊室を備えている。
22 居室やデイルームは、快適な生活を送ることのできる環境になっていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 家具の配置などに注意している。 <input checked="" type="checkbox"/> なじみの深いものを持ち込めるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 採光や照明に配慮している。	5・4 (3) 2・1 評価コメント 居室内は馴染の物を持参いただき、本人らしい居室とできるようお声がけしている。

23 私物収納スペースは用意されていますか。	<p><input type="checkbox"/> 私物収納は、利用者の一定程度の希望に添える 広さがある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 収納家具など準備できない方に対して、施設からの 貸し出しができる等配慮している。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント SSユニットには収納スペースを設置している。長期はご家族様に準備して頂いているが、寄附いただいた収納家具もあり、準備が難しい方へ貸し出しを実施している。</p>
24 匂いの問題をなくすために工夫をしていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 脱臭設備が整っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> こまめに空気の入れ替えをするなど配慮している。</p>	<p>5 (4) 3・2・1</p> <p>評価コメント 脱臭装置を各場所に設置している。また、施設全体として定期的に換気を実施している</p>
25 外部と通信しやすい工夫をしていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 希望時には気軽に外部と連絡が取れる機器がある。 また、希望時に連絡できるよう配慮している。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント ZOOMでの面会対応やご家族様より連絡頂いた際に、希望時にはご本人と電話で話して頂けるような対応を取っている。</p>
26 テレビや新聞、雑誌等から知りたい情報を自由に得ることができますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 居室だけでなく、自由に見ることのできるテレビをロビー等に複数配置している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 自由に閲覧できる新聞や雑誌を多く取り揃えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 視覚障害の利用者には、朗読や代読等で情報を提供している。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント 食堂や1階の地域交流室にてテレビが見えるよう準備しているがコロナであまり活用出来ていない。新聞や雑誌についても施設で準備しており、活用することができる。</p>
27 プライバシーが守られていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 個室以外の居室でも、プライバシーに配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> トイレや脱衣所を使用していても、廊下から見えないように配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 排泄介助時にカーテンを引く等、プライバシーに気を配っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> おむつ交換等の匂いに気を配っている。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント オムツ交換時に新聞紙やビニール袋を使用し、匂いが出ないよう工夫する等排泄や入浴のプライバシーについては、マニュアルを作成し配慮して実施している。トイレや浴室の設備も見えないような設備となっている。</p>
28 利用者とのコミュニケーションに配慮していますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 日常会話の不足している利用者に対しても配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者の話に耳を傾けるようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 障害に応じたコミュニケーションの手法を用いている。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント 会話中は、ながらではなく目線や態度に配慮している。手法については身振り手振りや筆談等も活用している。</p>
29 言葉使いは適切ですか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 自尊心を傷つける言葉を使用しないよう、常に配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職員がお互いに言葉使いを確認し合っている。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント 接遇に関しては各ユニットのリーダーが指導を行っている。</p>
30 会話等を行う場合、利用者のペースが守られていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 適切な声量、言葉の速度に注意している。</p> <p><input type="checkbox"/> いつでも手紙の代筆や代読を行っている。</p>	<p>5・4 (3) 2・1</p> <p>評価コメント 関わりについての研修を実施し、相手の気持ちや立場に立った関わりに努めている。</p>

31 認知症高齢者が落ち着いて暮らせる環境に配慮していますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 小グループによるユニットケアを行う等、スペースを有効に活用している。</p>	<p>5 ④・3・2・1</p> <p>評価コメント ユニットケアを活用し、認知症に関わらず馴染の関係作りに配慮している。</p>
32 「行動の障害」とされる行動の観察と原因の分析を行い、適切な対応が行われていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 障害となっている行動の記録が整理されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記録を基に、分析や対応方法を検討している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行動をなくそうとするのではなく環境の整備や受容的な態度で行動を受け止めている</p> <p><input type="checkbox"/> 見当識障害に対する環境の配慮がされている。</p>	<p>5・4・3 ②・1</p> <p>評価コメント 行動の観察、分析、対応については定期的なカンファレンスにて検討を行っているが、人を含めた環境の整備等は職員の意識も含め課題である。</p>
33 認知症高齢者に対する、生活障害に配慮したプログラムがありますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 認知症高齢者の能力を評価し、その利用者の生活に活かされるよう配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 身体機能だけではなく、情緒などの精神安定に働きかけるプログラムがある。</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症高齢者への援助指針と各種（個別・集団）介護プログラムが確立されている。</p>	<p>5・4・3 ②・1</p> <p>評価コメント アセスメントにて、利用者のできる事を継続できるよう配慮している。精神面についても方法や環境面に配慮し対応にあたっている。認知症介護プログラムについては今後にもけて課題となっている。</p>
34 抑制や拘束の禁止の原則が徹底されていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 常に、抑制を行わない工夫に努めている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 切迫性、非代替性、一時性の3つの要件を満たした上で、最低限の抑制や拘束を行わなければならない場合には、次の点を厳守している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施設サービス計画に明記し、家族等の同意を得た上で行われている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 内容についての詳細な記録を残している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なぜ、抑制を行わなければならないかについて、明確に説明することができる。</p>	<p>5 ④・3・2・1</p> <p>評価コメント 施設として身体拘束の理解に向けた研修を実施している。現在まで身体拘束を行った事例はないものの、必要性が発生した場合に向け、手順や記録、説明等マニュアルを作成し、周知している。</p>
35 健康上の必要から、食事に配慮が必要な人に対して、適切な食事が提供されていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 栄養士が医療スタッフと連携・調整を行い、個別の疾病に対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 歯痛・発熱等の一時的・突発的な状況にも、すぐに応えられるような配慮がされている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食欲不振時においては、本人の嗜好を最大限考慮した献立を提供している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 褥瘡等のある利用者には栄養面からの治療に向けた配慮をしている。</p>	<p>5・4・3・2・1</p> <p>評価コメント 食事の配慮については、本人の状態、疾患、口腔内の状況等、カンファレンスにて情報を共有し対応を検討している。定期的に入る歯科往診もあり、必要時は歯科医師や嘱託医からも助言を受け、適切な食事提供に努めている。</p>
36 利用者の健康状態に関して、利用者や家族にわかりやすく説明し理解を得ていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者の家族へ記録の送付を行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 必要な人には健康状態の説明の機会を設けている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 定期的に情報の共有を実施している</p>	<p>5・4・3・2・1</p> <p>評価コメント ご利用者個別の状況に応じて適宜連絡を取っている。</p>
37 感染症（かいせん、M R S A、結核、インフルエンザなど）に対する対策は検討されていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 施設内感染マニュアルが備えられ、適切に励行されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 必要な手洗器等が設置されている。</p>	<p>5・4・3・2・1</p> <p>評価コメント 感染対策マニュアル、蔓延防止、大規模感染を予測し、BCP対策指針に沿った業務マニュアルを作成し、対策、実</p>

	<p><input checked="" type="checkbox"/> 入院治療の必要がある場合などを除き、感染者の回避や追い出しがない。</p>	施を行っている。また、実施した結果を基にその都度見直しを行い取り組んでいる。
38 十分な体位変換は定期的に行われていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 体位変換が必要な人が日々確認されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 時間を決めた体位変換（概ね2時間）を行うようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 個人の日課表に基づいた体位交換とその実施記録が整理されている。</p>	5・4 (3) 2・1 評価コメント 必要な方には体位変更表を使用し、交代した職員もわかるよう努め定期的に実施している。
39 利用者の睡眠状況、食事摂取の状況、排泄等の状況を把握していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者ごとに状況が適切に記録され、看護介護職員等の情報伝達が適時実施されている。	5・4 (3) 2・1 評価コメント 食事量や排せつについてはその都度記録を実施。システムを活用し各課の職員で周知を行っている。
40 服薬者に対する与薬管理は適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者ごとに服薬のチェック、薬歴管理を行い、一括手渡しではなく、服用毎に配布するなど、配慮している。	5・4 (3) 2・1 評価コメント 薬の管理は医務課で実施し、服用前にユニットへ配布し、飲み込みまで確認している。
41 個別援助プログラムの中に、機能訓練を位置づけ、ケースごとに立案（評価・目標設定・実施計画）を行っていますか。 また、定期的にケース検討を行い、計画の見直しを行っていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> ケースごとに、日常生活の中での機能訓練の課題や方法が明らかにされている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 計画を作るに当たって、関連ある複数の担当者（専門職を含む）でケース検討を行っている。</p>	5 (4) 3・2・1 評価コメント 定期的なカンファレンス、情報共有を行いながら、機能訓練計画の立案、提供を行っています。
42 口腔ケアは適切に行われていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 起床、就寝時だけではなく食後など、必要に応じて</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 口腔清潔が保たれている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 義歯の手入れなど管理が適切に行われている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 唇の乾燥を防ぐ配慮をしている。</p>	5・4 (3) 2・1 評価コメント 食後の口腔ケアの支援、定期的な確認、寝つきりの方の口腔状態の確認は実施している。不十分な部分もある為、再度検討が必要である。
43 内科・外科・精神科・歯科等、協力医療機関と十分な連携がとれ必要な時に適切な措置を講ずるようにしていますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 内科・外科・精神科等必要な医療機関と、協力契約を交わしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 歯科と協力契約を交わしている。</p>	(5) 4・3・2・1 評価コメント 内科、精神科、歯科の定期回診の他、医療機関との契約も結んでいる。
44 医療機関への入院に関して利用者や家族と相談していますか。	<p><input checked="" type="checkbox"/> 入院に関しては、状況を利用者・家族などに説明し、合意のもとに行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緊急の場合は、事後に担当の専門職員が家族に経過、状況について連絡をしている。</p>	(5) 4・3・2・1 評価コメント 状態の変化や救急対応時は迅速にご家族への連絡を行っている。経過等については相談課や医務課よりご家族への説明を行っている。

集計による課題抽出と今後の取り組みについて

1 基本事項 **4 6 / 5 0**

2 事業管理運営 **3 9 / 4 5**

3 サービス提供体制 **3 7 / 4 5**

4 サービス提供内容 **1 4 5 / 2 2 0**

判定内容が低い内容、現在の問題点	現状と今後の取り組み
1-7 利用者や家族からの相談窓口について 苦情の窓口の設置や、担当者や責任者の設置、迅速な連絡や対応については取り組んでいるが、昨年もコロナの感染拡大の影響で家族を含めた情報交換の機会はまだ設けることが出来ていない。	今年度もコロナ感染拡大の影響により、面会の制限や職員の安易なフロア移動について制限を設けている為、家族会等の情報を交換する機会が確保できていない状況である。感染状況をみながら、感染防止に努めながら家族会等による情報交換や家族連携を実施していきたいと考えている。
2-2 事業の達成目標、計画について 年単位の事業計画と事業報告は作成しているが、中長期の目標、計画は作成していない状況。	作成にあたっては、各課合同にて作成し、施設全体の課題各課での課題を掲げ、計画実施、評価、再計画を行なっている。 計画等は施設内やホームページにて誰でも閲覧できる仕組みとしている為今後も定期的に公表していきたいと考えている。
2-7 職員の研究、指導や発表の推進について 内部、外部への研修参加推進は実施しており、テーマを決めて研修を計画的に行っているが、自施設での研究等は行えていない状況。	今年度は内部・外部の研修参加の推進に力をいれ取り組みを行ってきた。 今後は施設内の課題や事例を用いた研究と発表を実施し、職員の意識やスキル向上に努めていきたいと考えている。
3-4 家族に対する支援体制について 今年度もコロナの感染拡大により、毎月の文書や電話での情報提供を実施している。面会の緩和が出来たがすぐ制限がかからってしまった為、都度電話での連絡に努めていた。	今年度も一時期面会の緩和が出来た為、ご家族様への連絡体制を整えていく予定ではあったが、感染拡大により再度面会に制限せざるを得ない状況となってしまった。その為、ご家族様への連絡した内容は記録システムを活用し情報共有を行いながら、ご家族様との情報交換に努めていきたいと考えている。
4-7 ご利用者様の買い物について 施設内に売店は設置していないが、近隣にスーパーがあり、買い物に行きやすい環境となっている。今年度はコロナの感染拡大により外出支援が行えていない状況。	コロナの感染が落ち着いた頃に外出支援も検討していたが、感染拡大により今年度も外出支援が難しい状況となってしまった。感染状況をみながら、ご利用者様の楽しみとして買い物や外出支援を検討していきたいと考えている。
4-18 個々に合った整容について コロナの感染拡大により、訪問の理美容を中止することが多く、ご利用者様のご希望になかなか添えない状況となってしまった。	コロナの感染状況をみながら、ご利用者様のご希望に添えるよう訪問の理美容が利用出来るよう都度検討していきたいと考えている。
4-20 酒や煙草を楽しめる環境の配慮について 喫煙室は設置しており、現在ご利用されている利用者様はいらっしゃらない。	問い合わせの段階で喫煙ご希望の方はおり、ご利用者様に安全に喫煙して頂く為に職員が付き添う事等のご理解を頂いた上でご提案していた。今後もご希望の方がいらっしゃれば、検討していきたいと考えている。
4-3-2 行動障害への適切な対応について 4-3-3 認知症（見当識障害）への配慮について 認知症についての考え方や対応についての理解と対応力が必要である。特に、人的を含めた環境整備や長期的なケアの考え方について検討が必要と考えている。	徘徊・不穏・攻撃的等のB P S Dに対する取り組みについて、馴染の関係や安心できる住環境、ケアの質の向上、精神面の配慮に努めています。 見当識障害については、その方個人の生活リズムや日課を把握したり構築することで、穏やかな生活が送れるよう取り組んでいく。 双方に共通する認知症についての理解や対応を強化できるよう取り組んでいく。